

年末手当・年末賞与 交渉スタート!!

JR四国労組は、10月17日に申第6号・申第7号・申第8号・申第9号・申第10号として、JR四国・ジェイアール四国バスに対し年末手当並びに年末賞与の申し入れを行い、それぞれ第1回目の団体交渉を開催した。

鉄道・バスともにコロナ禍以前の水準まで運輸収入の回復が見通せない中、燃油価格の高騰をはじめ物価上昇等も重なり取り巻く環境は厳しい状況が続いている。一方で、コロナウイルス感染症の5類引き下げ以降、インバウンドを含む旅行者の増加などにより移動需要は目に見えて拡大している。この間、公共交通機関の担い手として安全・安定・安心輸送を第一義に業務に奮闘してきた組合員が、高いモチベーションで生き生きと働き続けることができるよう、生活給として必須である年末手当・賞与の確保に向けて、会社に対し誠意ある回答を強く求めた。

JR四国

高いモチベーションで生き生きと働き続けるために「働きの価値に見合った」期末手当は不可欠!
コロナ禍が新たな局面を迎え、経営も回復するなか誠意ある回答を求めよう!!

新型コロナウイルス感染症の感染法上での分類引き下げを受け、移動需要は拡大し、休日や夏季多客期間においても多くのお客様にJR四国グループをご利用いただいた。この間、組合員は日夜「安全・安定輸送」を第一義に公共交通機関に従事するキーマンとして責任感と使命感を持ってそれぞれの職場で業務に励んできた。しかしながら目下、離職に歯止めがかかっておらず、引き続きJR四国が課せられている社会的使命を果たすためには、人材確保に向けた危機感を改めて強く持つて対応する必要がある。

◆**「1回目交渉」**
交渉委員より組合員の想いを熱く訴えた。
◆**「2回目交渉」**
離職の波が止まらないなか、組合員は休日返上で業務に当たっている。お客様が増加している現状を肌で感じる組合員からの期待の声は相応高い。
◆**「3回目交渉」**
物価高騰による組合員の生活への影響は非常に大きく、日々の食料品等に係る費用も何とかが削っているのが現状。期末手当については生活給の一部であり、確保は不可欠。◆**「4回目交渉」**
◆**「5回目交渉」**
◆**「6回目交渉」**
◆**「7回目交渉」**
◆**「8回目交渉」**
◆**「9回目交渉」**
◆**「10回目交渉」**

◆**「11回目交渉」**
◆**「12回目交渉」**
◆**「13回目交渉」**
◆**「14回目交渉」**
◆**「15回目交渉」**
◆**「16回目交渉」**
◆**「17回目交渉」**
◆**「18回目交渉」**
◆**「19回目交渉」**
◆**「20回目交渉」**

◆**「21回目交渉」**
◆**「22回目交渉」**
◆**「23回目交渉」**
◆**「24回目交渉」**
◆**「25回目交渉」**
◆**「26回目交渉」**
◆**「27回目交渉」**
◆**「28回目交渉」**
◆**「29回目交渉」**
◆**「30回目交渉」**

ジェイアール四国バス

◆**「1回目交渉」**
◆**「2回目交渉」**
◆**「3回目交渉」**
◆**「4回目交渉」**
◆**「5回目交渉」**
◆**「6回目交渉」**
◆**「7回目交渉」**
◆**「8回目交渉」**
◆**「9回目交渉」**
◆**「10回目交渉」**

◆**「11回目交渉」**
◆**「12回目交渉」**
◆**「13回目交渉」**
◆**「14回目交渉」**
◆**「15回目交渉」**
◆**「16回目交渉」**
◆**「17回目交渉」**
◆**「18回目交渉」**
◆**「19回目交渉」**
◆**「20回目交渉」**

◆**「21回目交渉」**
◆**「22回目交渉」**
◆**「23回目交渉」**
◆**「24回目交渉」**
◆**「25回目交渉」**
◆**「26回目交渉」**
◆**「27回目交渉」**
◆**「28回目交渉」**
◆**「29回目交渉」**
◆**「30回目交渉」**

◆**「31回目交渉」**
◆**「32回目交渉」**
◆**「33回目交渉」**
◆**「34回目交渉」**
◆**「35回目交渉」**
◆**「36回目交渉」**
◆**「37回目交渉」**
◆**「38回目交渉」**
◆**「39回目交渉」**
◆**「40回目交渉」**

◆**「41回目交渉」**
◆**「42回目交渉」**
◆**「43回目交渉」**
◆**「44回目交渉」**
◆**「45回目交渉」**
◆**「46回目交渉」**
◆**「47回目交渉」**
◆**「48回目交渉」**
◆**「49回目交渉」**
◆**「50回目交渉」**

◆**「51回目交渉」**
◆**「52回目交渉」**
◆**「53回目交渉」**
◆**「54回目交渉」**
◆**「55回目交渉」**
◆**「56回目交渉」**
◆**「57回目交渉」**
◆**「58回目交渉」**
◆**「59回目交渉」**
◆**「60回目交渉」**

◆**「61回目交渉」**
◆**「62回目交渉」**
◆**「63回目交渉」**
◆**「64回目交渉」**
◆**「65回目交渉」**
◆**「66回目交渉」**
◆**「67回目交渉」**
◆**「68回目交渉」**
◆**「69回目交渉」**
◆**「70回目交渉」**

要求内容(要旨)【JR四国】

- ◆ 申第6号「2023年度年末手当の要求について」
 - 要求額 基準内賃金の2.1ヵ月分
 - 支払日 2023年12月7日(木)
- ◆ 申第7号「2023年度準組合員(エキスパート社員)の年末一時金の要求について」
 - 基礎額 基本賃金及び高年齢調整手当の合計額に2.5を乗じた額
基礎額に乘じる係数の撤廃
 - 支払日 2023年12月7日(木)
- ◆ 申第8号「2023年度準組合員(契約社員)の年末一時金の要求について」

調査期間内 勤務日数	四国地区	大阪地区	列車 乗務員	アテン ダント
65日以上 120日未満	78,000円	97,000円	88,000円	88,000円
120日以上	156,000円	194,000円	176,000円	176,000円

(2) 支払日 2023年12月7日(木)

要求内容(要旨)【ジェイアール四国バス】

- ◆ 申第9号「2023年度年末賞与の要求について」
 - 要求額 基本給額の2.0ヵ月分
 - 支払日 2023年12月7日(木)
- ◆ 申第10号「2023年度準組合員(契約社員)の年末賞与の要求について」
 - パートナ-社員(定年退職再雇用者)
基準額 契約基本賃金の2.0ヵ月分
 - パートナ-社員(月給・日給適用者)
基準額

調査期間内の 勤務日数	運転係	構内運転係	営業係等
65日以上 120日未満	164,000円	149,000円	132,000円
120日以上	328,000円	298,000円	264,000円

(3) サポ-ター社員(時給適用者)
基準額

調査期間内の労働時間	支給額
240時間以上350時間未満	65,000円
350時間以上450時間未満	97,000円
450時間以上550時間未満	143,000円
550時間以上650時間未満	156,000円
650時間以上750時間未満	168,000円
750時間以上850時間未満	181,000円
850時間以上950時間未満	194,000円
950時間以上	208,000円

(4) 支払日 2023年12月7日(木)

◆**「71回目交渉」**
◆**「72回目交渉」**
◆**「73回目交渉」**
◆**「74回目交渉」**
◆**「75回目交渉」**
◆**「76回目交渉」**
◆**「77回目交渉」**
◆**「78回目交渉」**
◆**「79回目交渉」**
◆**「80回目交渉」**

ユニオンスクール 「フレッシュマンコース」 開催!

本部は、10月6日(金)・7日(土)において、入社5年以内の組合員を対象とする「フレッシュマンコース」をホテルアネシス瀬戸大橋にて開催した。日帰りでの実施とし、第35回(6日)には32名、第36回(7日)には28名がそれぞれ四国各地より参加した。

冒頭、主催者を代表し、中村書記長が挨拶。自身のこれまでの職務・組合経歴をふまえ、そこで得た経験等について紹介するとともに、「ユニオンビジョン2023」について触れ、今後のJR四国労組が目指す方向性などについて、わかりやすくレクチャーした。

本部青年女性会議の常任委員も参加し、アイスブレイクとして「他己紹介」を実施した。相互にインタビューするなかで、出身地や入社年度、趣味などから共通の話題が見つかり、講義に先立ち相互理解を深めた。

講義は中野副執行委員長より「労働組合の基本」について四国労組の現状や組合員としての基本知識を、またその後、武智副執行委員長より「JR四国労組の取り組み」について「安全・安心輸送の確保や労働環境改善に関する取り組みを、それぞれ丁寧の説明。加えて中村書記長より「労働組合と共済の関わり」について、また四国労働金庫より、貯蓄・ローンの取扱いについて説明を受けた。参加者は労働組合の存在意義や活動内容について基礎知識を学ぶとともに、JR四国労組への理解を深めることができた。



アイスブレイクの様子

閉講後には、交流会ならびに本部青年女性会議主催「クイズ大会」を開催。当日の研修の中で学んだ労働組合に関する内容や、JR四国、四国四県に関する出題などに対し、職場やシステムを超えたチームで力を合わせたチーム対抗の交流を深めた。

講義・交流会を通じ、久々に接点を持っていた仲間や、様々な職場の組合員と改めて親睦を図ることができ、有意義なユニオンスクールとなった。



熱心に講義に聞き入る参加者

本部主催第33回ゴルフ大会は、10月24日(火)、「タカガワ新伊予ゴルフ倶楽部」(愛媛県四国中央市)において、四国各地から集まったゴルフ好きの組合員59名参加のもと、盛大に開催された。朝方は冷え込んだものの、参加者の熱気とともに気温も上がり、好天のなか全員が無事怪我なくホールアウト。

表彰式では、ゴルフ談義に花が咲き、サークル活動を通じた親睦と団結の素晴らしさを再認識した大会となった。成績は以下のとおり。

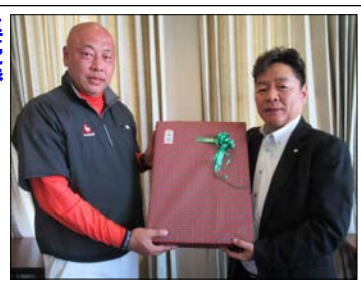


幅広い分会の組合員が愛媛県土居町に集結!

第33回ゴルフ大会開催!

杉本 慶太さん
ワープ高松管理駅分会
優勝!!

優勝・ベストグロス
杉本 慶太さん
ワープ高松管理駅分会
グロス80 ネット71.6



準優勝
野中 孝さん
(宇和島運転区分会)
グロス88 ネット72.4
3位
郡家 卓司さん
(高松運転所分会)
グロス100 ネット72.4

第4回本部執行委員会開催

10月14日(土)10時40分より、本部1階会議室にて、第4回本部執行委員会を開催した。

〔経過報告〕
・組織の強化・拡大
・総合労働協約改訂等について(JR四国・シェアール四国バス)
〔業務〕
・「特急宇和海における部分ワンマン運転(八幡浜・宇和島)」について



ZoomによるWeb形式での開催

・営業関係幹部施策について
〔青女〕
・支部青女定期委員会(高知、徳島、本社、愛媛、自動車)
〔調査〕
・JR連合第30回賃金実態調査の回収結果について
〔教育〕
・ユニオンスクール「フレッシュマンコース」
〔共闘〕
・徳島駅ビルユニオン臨時大会
・ホテルズユニオン定期大会

・連合第18回定期大会「JR連合」
・グループ労組連絡会拡大幹事会
・労働政策委員会
・新中期労働政策ビジョン検討PT
・JR連合第14回政策シンポジウム
〔議事〕
①高知市長選挙及び松前町長選挙における推薦候補者の承認について
②総合労働協約の妥結承認について
③2023年度「準組合員(再雇用契約社員・

契約社員)賃金引き上げ」の妥結承認について
④2023年度年末手当・年末賞与要求書の提出について
⑤JRバス関係労働者における賃金・労働条件実態調査の実施について
⑥第2回ドッチビー大会の開催について
⑦「JR四国グループ労組連合会第29回定期大会」の開催について
⑧当面するスケジュールについて



第35回ユニオンスクール参加者



第36回ユニオンスクール参加者

JR四国労組新聞やJR四国労組ニュース等の配信情報、HPの更新情報が届く

LINE 公式アカウント

連合「2023連合ジェンダー平等推進中央集会」

10月27日(金)10時30分より、JR東海ユニオン東京本部にて、JR連合第16回女性役員意見交換会が開催され、JR四国労組から出席した3名を含む全国のJRで働く女性組合員14名が一堂に会した。交換会では、JR連合より「第4次男女平等参画目標」について説明がなされた後、立教大学の朴助教を交え、JR連合において「女性役員を増やしていくうえでの課題」「課題解決に際し役員に求められること」等を意見交換した。

終了後、連合「2023連合ジェンダー平等推進中央集会」にWebも併用し参加。武庫川女子大学・本田教授による基調講演「クミダンの壁」等を受講した。

参加者からは、「各単組で抱える課題の共有や解決に向けた意見交換が非常に勉強になった」「男性比率が高いJRにおいて当たり前にとされてきた働き方・ルールの見直しや女性の離職防止・組合員としての参画に繋がるのでは」という意見が寄せられた。

JR四国労組においても、引き続き男女がともに働きやすい職場づくりを目指し、男女平等参画の取り組みを推進していく。

〈参議院議員補欠選挙〉 組織の総力を結集し 広田一氏、 勝利を収め国政に!

参議院議員補欠選挙(徳島・高知選挙区)の投票が10月22日に行われた。

JR四国労組・グループ労組は、推薦候補者である「広田一氏」の当選に向け総力を挙げて取り組んだ結果、見事勝利を収めた。

ご支援・ご尽力いただいた組合員や家族の皆様、御礼申し上げますとともに、推薦候補者の必勝に

今回の選挙結果をふまえ、改めて政治活動の意義や参画意識の浸透・醸成をすべく、組織内で議論を深め、JR連合・JR四国労組が抱える政策課題、組織課題の解決に向けて取り組んでいく。



徳島・高知選挙区でそれぞれの県協力が力を結集!



全国の女性組合役員が集結!